

1/10

災害のない一年を願って

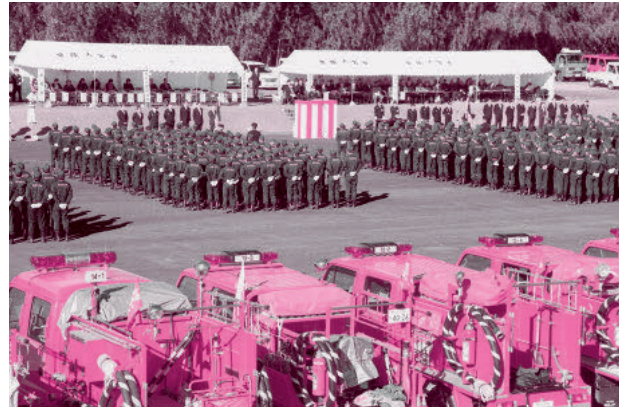
おおみや消防広場（辰ノ口地内）で、市消防出初式が開催され、今年一年の安全を祈願しました。

式では、消防団員の姿勢や服装の点検、統制のとれた分列行進などが披露されました。また、消防活動に尽力された方などに対する表彰が行われました。

式典終了後には、茨城県防災航空隊ヘリコプターによる会場の上空偵察が実施されました。



▲分列行進



▲整然と並ぶ消防団員の皆さん

＜動画は常陸大宮市公式チャンネルで公開中＞

* 分列行進の様子→



YouTube

* 県防災航空隊ヘリコプター
上空偵察→



11/25

教育委員会で点検・評価を実施

市教育委員会では、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育委員会に関する事務の管理執行状況の点検・評価を行っています。

評価委員として、茨城大学教育学部の望月教授、茨城県県南生涯学習センターの新家次長、元茨城県職員（商工労働部長）の武藤氏の3人に委嘱をし、平成26年度の事業のうち10事業について点検・評価を実施しました。



▲評価・点検の様子

評価・点検の結果、「拡充」2事業、「現行どおり」7事業、「縮小」1事業と評価されました。

「拡充」と評価されたうちのひとつは「常陸大宮っ子学力アップ推進事業」で、郷土に対する理解を深めることや、将来の地域創生の担い手となる児童生徒の育成に必要な事業のため継続し、拡充が必要との意見が出されました。また「英語指導員配置事業」では、英語に親しみ外国人と接することで、コミュニケーション能力の向上に大いに意義があるという意見が出されました。その一方、国際教育の原点は郷土教育であるという意見もありました。その他の意見については、市ホームページをご覧ください。

市教育委員会では、これからも毎年教育行政点検評価委員会を開催し、教育委員会活動の透明性を高め、市民に信頼される教育行政を推進していきます。

詳細は常陸大宮市ホームページへ⇒

http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/data/doc/1452581716_doc_77_0.pdf

1/12

生徒交流事業「商品開発プレゼンテーション」



▲プレゼンテーションの様子

緒川総合センターで、小瀬高等学校と明峰中学校の連携型中高一貫教育合同授業「商品開発プレゼンテーション」が開催されました。

小瀬高校国語科では「伝え合う力の育成」に重点をおいて、効果的な話し方や明確な質問、適切な返答能力を養うために、1年生から計画的に取り組んでいます。その学習のまとめとして、小瀬高校3年生が商品開発のプレゼンテーションをし、それについて明峰中学校3年生が質問する形式（アクティブラーニング）で行い、質疑応答などをおしてコミュニケーション能力の向上に取り組みました。

当日は、小瀬高校3年生39人、明峰中3年生69人が参加。小瀬高校の1、2年生約120人も質問側に加わりました。

まず高校生8グループが、ユニークなお菓子を開発したとして、商品名やイメージキャラクターなどを紹介し、自慢の商品を売り込みました。発表後の質疑応答では、当初は少なかった質問も慣れるに従い活発化しました。商品やパッケージの大きさ、キャラクターの意味などについて指摘を受け、高校生が懸命に答えていました。明峰中3年生の河野龍星さんは「これまでプレゼンを聞いて、イメージや感想を考える授業はなかった。いい体験ができました」と感想を述べました。



▲優勝グループがコメントを発表

1/12

ランドセルの寄贈がありました

市役所福祉課あてに、赤いランドセルの寄贈がありました。これはイオン常陸大宮店から配送され、配送票には住所や連絡先がなく、名前だけが書かれていました。現在、詳細については分かっていません。

市の担当者は、「ランドセルが送られてきたのは初めてで、とても驚いている。このランドセルは、新入学児童がいる母子・父子家庭を対象に、希望者へ配布する予定です」と話していました。



寄贈されたランドセル▶

1/22

文化財を火災から守ろう

毎年1月26日は文化財防火デーです。

昭和24年のこの日、奈良県の法隆寺金堂の貴重な壁画が焼損する火災が起きました。これを機に翌年文化財保護法が制定され、昭和30年から、同日を文化財防火デーと定められました。この日の前後に、全国的に文化財防火運動が展開されています。

本市でも教育委員会と消防本部が合同で、市内43カ所の文化財所有・管理者を訪問し、消防設備の点検や防災指導を実施しました。

国民共通の貴重な財産である文化財を火災等から守るため、今後も市民の皆さんのご協力をよろしくお願いします。



▲神社で消火器の点検

11/13

石破大臣に市をPR

地方創生人材派遣制度派遣者報告会が開催され、創生特別顧問の西野由希子教授が、本市の取組状況などを報告しました。また特産品等を紹介する時間では、早川農園の協力で、いちご「ひたち姫」と花豆「常陸大黒」の煮豆を提供しました。石破茂地方創生担当大臣からも、大変おいしいとの好評を得、地方創生と合わせて、本市の農産品のPRを行うことができました。



◀「ひたち姫」と「常陸大黒」

11/30

パラオに野球用具を寄贈

市体育協会が、パラオ共和国の学校教育で軟式野球とソフトボールの用具を使用してもらおうと、グラブやバット、ベースなど試合に必要な一式を寄贈しました。同協会の安野理事長は、「将来的には、本市の子どもたちとの交流試合を実現させたい」と話していました。



<寄贈用具一式>

グローブ15個、キャッチャーミット1個、バット5本、ヘルメット5個、キャッチャー用・球審用マスク2個、軟式ボール・ソフトボール各2ダース、ベース一式、用具入れ

1/20

県統計功労者表彰

茨城県庁で、平成27年度茨城県統計功労者表彰式が開催されました。式では、統計功労者の表彰、感謝状の贈呈のほか、叙勲・褒章受章者の紹介、統計グラフコンクール入賞者の表彰が行われました。

●茨城県知事表彰

助川 壽幸さん(上大賀)

●茨城県統計協会総裁表彰

大澤 孝夫さん(大岩)

小森 久義さん(上小瀬)

薄井 登さん(鷺子)

河西 和文さん(高部)

●農林水産大臣表彰(2015年農林業センサス)

寺門 光文さん(上村田)

矢板 俊道さん(高部)

●経済産業省大臣官房審議官調査統計グループ長感謝状

勝山 安次さん(泉)



1/26

防災力を高めるために

緒川総合センターで、「地域との連携による学校防災実践事例発表会」(主催:県教育委員会)が開催されました。この事例発表会は、実情に合った地域との連携により、学校の防災教育を普及啓発していくことを目的としています。

事例については、今年度モデル校として指定された美和小学校の取り組みが、同校の古田土豊教諭から発表されました。発表では、市防災訓練の参加や栃木県防災館での体験学習などについて紹介されました。

続いて、防災システム研究所所長の山村武彦氏の講演会が行われました。山村氏からは、「災害が起きた後の訓練ばかりでなく、災害時にその場の状況を一人ひとりが判断して対応する訓練が必要である」という話などがありました。



▲スライドを使った事例発表

第5回 常陸大宮クロスカントリー大会を開催

1月17日、「第5回常陸大宮クロスカントリー大会兼みんなで楽しくグリーンウォーキング」が、水戸グリーンカントリークラブで開催され、県内外から約1,800人が参加しました。

スタート前は、夜半から朝にかけての雪で一面銀世界でしたが、係員の雪かきでコースは整備され、安全に走ることができました。また元五輪選手や箱根駅伝の出場選手などが参加して、大会を盛り上げました。

<開会式>



開会式が始まる頃はまだコースに雪が…。式では、子どもたちから招待選手に花束贈呈の後、選手宣誓。

<ウォーキング&1000m>



青空と雪のコントラストを楽しみながらウォーキング。気持ちよく汗をかきました。

<2000m & 4000m>



自然の地形を生かしたアップダウンの激しいコース。自分のペースで一生懸命走りました。

<6000m & その他>



思い思いのコスチュームで走る選手たち。けんちん汁の無料サービスは大人気でした。

《部門別の結果》

種 目	部 門	1 位	2 位	3 位
1000m	フリーラン	生田目祐太郎(常陸大宮市)	阿久津奈那(栃木県)	大川 櫻子(栃木県)
	小学男子(3年以下)	瀬戸 正篤(福島県)	近藤 嵩悟(福島県)	木村 祐介(常陸大宮市)
	小学女子(3年以下)	大内 心愛(栃木県)	圓谷 仁渚(福島県)	高橋 愛里(守谷市)
2000m	小学男子(4年以上)	篠原 悠(千葉県)	圓谷 史生(福島県)	小林 剛士(水戸市)
	小学女子(4年以上)	圓谷 美侑(福島県)	木村 奈央(常陸大宮市)	佐久間愛永(茨城町)
	中学男子	菊池 冬馬(常陸大宮市)	大串 和也(常陸大宮市)	小野瀬 格(常陸大宮市)
	中学女子	高橋 実里(守谷市)	二川 彩香(ひたちなか市)	喜古 響(日立市)
4000m	中学男子	西楨 優祐(福島県)	小高 雄人(埼玉県)	伊藤 明輝(栃木県)
	中学女子	諸川 愛(水戸市)	今野 涼佳(埼玉県)	疋田真菜佳(常陸大宮市)
	高校男子	戸越 亮汰(常陸太田市)	黒澤 政喜(ひたちなか市)	桐原 航生(常陸太田市)
	高校女子	須藤ひかる(常陸太田市)	後藤日菜子(常陸太田市)	田代 碧(日立市)
	一般男子(18歳以上)	若菜 優雅(福島県)	加藤 秀法(福島県)	塩澤 裕也(福島県)
	一般女子(18歳以上)	渡辺ありさ(福島県)	金野 理和(つくば市)	高野 麻衣(那珂市)
	一般男子(40歳以上)	瀬戸 隆行(福島県)	大辻 竹仁(ひたちなか市)	東 浩司(つくば市)
	一般女子(40歳以上)	瀬戸 妙子(福島県)	本城 幸子(高萩市)	松岡 恵子(つくば市)
6000m	高校男子	田崎 聖良(筑西市)	野上 蓮(常陸大宮市)	木村 佑(鹿嶋市)
	一般男子(18歳以上)	江連 翼(神奈川県)	山本 航也(神奈川県)	志賀 康太(神奈川県)
	一般女子(18歳以上)	桑原 絵理(福島県)	櫻井 良子(栃木県)	
	一般男子(40歳以上)	高橋 玄洋(常陸太田市)	吉岡 修(土浦市)	木村 孝男(ひたちなか市)
	一般女子(40歳以上)	今野 祥子(常陸太田市)	平沢 典子(小美玉市)	榎本 美子(つくば市)

スポーツ大会結果



第12回常陸大宮市近郊中学校バスケットボール大会

開 催 日：12月25、26日
会 場：西部総合公園体育館

主 催：一般財団法人常陸大宮市体育協会
参加チーム：男女各9チーム

【男子の部】

優 勝 那珂市立第一中学校
準優勝 那珂市立第四中学校
第3位 常陸大宮市立第二中学校
敢闘賞 常陸太田市立峰山中学校

【女子の部】

優 勝 那珂市立瓜連中学校
準優勝 常陸太田市立瑞竜中学校
第3位 常陸大宮市立大宮中学校
敢闘賞 那珂市立第一中学校

第17回山方宿若あゆ駅伝大会を開催

～高学年の山小ガールズがメンバー全員区間賞で優勝!!～

開催日：12月20日 主催：山方体育協会（高村卓雄会長）
 コース：山方宿通り（山方総合支所前～JR山方宿駅の折り返し）
 参加チーム：低学年の部7チーム、高学年の部11チーム

この大会は年末の恒例行事になっていて、今回は12月20日に開催されました。普段は人通りが少ない山方宿通りも、この日ばかりは大変賑わい、沿道には大勢の応援の方々が駆けつけました。

また、食生活改善推進員連絡協議会山方支部の皆さんによる豚汁のサービスもあり、大会をあたたく盛り上げてくれました。



▲南風ドリーム6による力強い選手宣誓

《低学年の部：小学1年～3年》

優勝 ラッキー7EX (桜井蓮、鈴木康介、後藤航大、後藤陽心、棚谷心翔、水谷心哉)
準優勝 ランニングマン (小野瀬光洋、鈴木はるこ、川野邊せら、見越海斗、大森早記、高村稜花)
第3位 スピードサンダー (小森淳平、大森悠貴、三次徠夢、木村魁秀、坪拓未、前田一牙)

区間賞	1区	2区	3区	4区	5区	6区
女子	木村 優月	鈴木はるこ	川野邊せら		坪 知世	高村 稜花
男子	木村 祐介	鈴木 康介	後藤 航大	後藤 陽心	棚谷 心翔	前田 一牙

《高学年の部：小学4年～6年》

優勝 山小ガールズ (岡崎凜奈、小宮一姫、菊池凜、菊池心優、小森あすか)
準優勝 スピードタイガーズ (増子滉太、木村奈央、猿田莉子、バルザーブライアン、木村知世)
第3位 南小ファイブ (本田清良、坂井亮太、高林大和、鹿島結心、石井寛大)

区間賞	1区	2区	3区	4区	5区
女子	岡崎 凜奈	小宮 一姫	菊池 凜	菊池 心優	小森あすか
男子	増子 滉太	坂井 亮太	高林 大和	バルザーブライアン	江原健太郎



▲低学年優勝の「ラッキー7EX」



▲高学年優勝の「山小ガールズ」